

労働市場の概要（令和2年3月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

令和2年3月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.90倍となり、前月と比べ0.02ポイント低下した。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は2.8%減少し、有効求職者数(季節調整値)は1.7%減少した。また、新規求人数(季節調整値)は7.7%減少し、新規求職者数(季節調整値)は1.0%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、運輸・郵便業(1.6%増)、卸売・小売業(6.2%増)で増加したものの、建設業(0.4%減)、製造業(18.5%減)、宿泊業・飲食サービス業(40.7%減)、医療福祉業(9.2%減)、サービス業(他に分類されないもの)(15.6%減)で減少したことから、全体では対前年同月比9.2%減と5ヶ月連続で減少した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で4.7%減となり、3ヶ月連続で減少した。

1 有効求人倍率(季節調整値)

3月の有効求人倍率は1.90倍となり、前月に比べ0.02ポイント低下。

(1) 有効求人(パートを含む)

- 3月の有効求人は51,624人で、対前年同月比(原数値比較)で9.8%減少し、対前月比(季節調整値比較)では2.8%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で8ヶ月連続の減少となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

- 3月の有効求職は26,322人で、対前年同月比(原数値比較)で3.5%減少し、対前月比(季節調整値比較)では1.7%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で8ヶ月連続の減少となった。

(3) 3月の正社員の有効求人倍率は1.42倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

3月の新規求人倍率は2.87倍となり、前月に比べ0.21ポイント低下。

(1) 新規求人(パートを含む)

- 3月の新規求人は16,876人で、対前年同月比(原数値比較)で9.2%減少し、対前月比(季節調整値比較)では7.7%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で5ヶ月連続の減少となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	0.4%の減少	(6ヶ月連続の減少)
製造業	18.5%の減少	(10ヶ月連続の減少)
運輸業・郵便業	1.6%の増加	(4ヶ月ぶりの増加)
卸売・小売業	6.2%の増加	(3ヶ月ぶりの増加)
宿泊業・飲食サービス業	40.7%の減少	(2ヶ月連続の減少)
医療・福祉	9.2%の減少	(3ヶ月連続の減少)
サービス業	15.6%の減少	(5ヶ月連続の減少)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

- 3月の新規求職は6,434人で、対前年同月比(原数値比較)で4.7%減少し、対前月比(季節調整値比較)では1.0%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)は3ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は605,096人で対前年同月比1.2%の増加となり、123ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は4,489人で、対前年同月比22.8%の減少となり、受給率は0.7%となった。